

事務事業名		吉浜託児所運営事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	0:6: 豊かな心を育む人づくりの推進		事業期間		予算科目				
	施策名	2:6: 幼児教育の充実				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成9 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項	目
	基本事業名	0:1: 就学前教育環境の整備・充実		01	3		2	6	05	
根拠法令										
所属	部課名	生活福祉部保健福祉課								
	係名	児童家庭係	電話	27-3111						
			内線	184						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ)				
昼間、保護者の就労等の事情により家庭で保育できない児童(3歳児~就学前)の保育を行う事業。 主な業務は次の通り。 保育業務(平日8:30~17:15、土曜8:30~12:15、年末年始は休み)、 保護者への 連絡帳作成事務、 施設の運営に必要な教材費や給食用材料費の発注業務など。 事業費の内訳は、施設の維持管理経費、教材費、給食用材料費など。						総 投 入 量 (千 円)	事 業 費	財源内訳	国庫支出金	
									都道府県支出金	
									地方債	
									その他	
									一般財源	
						事業費計(A)		0		
						人件費	正規職員従事人数			
							延べ業務時間			
							人件費計(B)		0	
							トータルコスト(A)+(B)		0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	単位
前年度実績(前年度に行った主な活動)	認可外保育施設(託児所)を運営する。	ア 吉浜地区に設置している託児所数	施設
今年度計画(今年度に計画している主な活動)	前年度と同じ	イ	
		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	主に吉浜地区の昼間、家庭で保育できない就学前児童(3歳以上)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		カ 入所申込児童数(各年3月末日時点)	人
		キ	
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	児童を施設で保育し、家庭に代わる安全で情緒の安定した環境を用意する。	成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		サ 実入所児童数(各年3月末日時点)	人
		シ	
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)	就学前児童を預かる施設を運営し、児童の健全育成に適した保育・教育環境を確保することで上位施策に貢献する。		

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	1,960	2,209	2,193	2,137	1,768	2,193
		事業費計(A)	千円	1,960	2,209	2,193	2,137	1,768	2,193
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600
		人件費計(B)	千円	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
		トータルコスト(A)+(B)	千円	16,360	16,609	16,593	16,537	16,168	16,593
活動指標	ア	施設	1	1	1	1	1	1	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	人	11	9	13	11	7	10	
	キ								
	ク								
成果指標	サ	人	11	9	13	11	7	10	
	シ								
	ス								

事務事業ID	0248	事務事業名	吉浜託児所運営事業
--------	------	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 平成9年度から入所児童数の減少により保育所を休止し、市独自の託児施設を開設して、就学前児童の保育に対応することとした。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 入所児童数は年々減少しており、現在は10人前後となっている。また、文部科学省と厚生労働省は幼稚園、保育所の機能を一元化した新たな「認定こども園」を制度を創設し、平成18年10月から施行されている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 平成21年3月末、地域住民及び保護者代表が「認定こども園」制度の早期導入を期し、説明会開催の申し入れを受けたことに伴い、「認定こども園」制度に係る説明会を開催。その後、地域住民及び保護者代表による協議や要望等が活発になり、吉浜地区への「認定こども園」制度導入を決定するに至った。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 就学前児童の健全育成に少なからず寄与しており、政策体系と結びついている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 旧大船渡市は民間で保育園運営を行っているが、旧三陸町地域では合併前からの市が直接運営を行っている。全国的には公設民営化の動きも進んでいるが、対象児童が少なく、民間で運営するには経営的に困難と思われることから、公的関与の妥当性は高いと考えられる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 託児所の設立目的から、意図は適切である。入所児童が年によって漸減もしくは横ばいとなっている現状からは、託児所として運営対象を拡大するのは難しいものの、「認定こども園」制度導入となった場合は、他地域に入所している未満児が戻ってくるのが考えられ、対象が広がることとなる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 現在、入所希望者は全て受け入れしており、成果は達成できているため、現状の状態ではこれ以上の向上余地はない。 ただし、3歳未満児が受け入れできないことから、「認定こども園」制度導入により未満児保育が可能となれば、保育可能年齢が広がる為、成果は向上するものと考えられる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 今後対象者数が増加する要素がないものの、当面児童数はほぼ横ばいとなる傾向を示していることから、廃止・休止による地域への影響は少なからず考えられる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) 吉浜幼稚園運営事業(学校教育課) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘ 保護者の就労状況に関わらずこどもを預かれる「認定こども園」制度を導入すれば、成果を下げずに事業の統廃合が可能である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 現施設の老朽化が進み、年々維持管理費が増大しているため、事業費の削減余地は少ない。「認定こども園」制度導入に伴う新施設による保育が行われれば、維持管理部分の費用は縮減されると見込まれるが、給食開始による購費用の増が発生する為トータルコストは増大する。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 現在、1名の正職員、1名の臨時職員で運営している為、従前と比較すると経費の節減は図られたが、現施設運営を前提とすればこれ以上の節減は困難。「認定こども園」制度が導入された場合も、給食開始に伴う調理員の雇用は必然的に発生し、未満児受入の人数によっては保育士の雇用も発生する可能性があることから、人件費の削減余地はないものと考えられる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 入所人数が少ないため、一般財源の占める割合が高く、保育料を引き上げてもその影響は少ない。利用料は、利用者の所得水準に関わりなく一律15,000円であり、給食がないことを勘案すると、適切であると考えられる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 地域住民からの要望を受け検討を進めている「認定こども園」制度の円滑な導入に向け、庁内外協議を重ねていく必要がある。</p>																			
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 現在導入に向けた検討を進めている「認定こども園」の導入に伴う幼稚園との運営一元化が図られることにより、運営の効率化、入所児童の更なる処遇向上が図られる。</p>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上																															
	維持			×																												
	低下		×	×																												
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 「認定こども園」制度の導入を決定するにあたり、地域住民や保護者代表等からの要望が出されたことにより計画検討の円滑な推進に繋がったことから、今後も地域住民や保護者代表への説明会を開催しながら、理解が得られる形で「認定こども園」制度による新施設開設への動きを進めていくこととしたい。</p>																																

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	保健福祉課長
-------	--------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																																
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 園の運営管理に関する事務執行であり、円滑で適切に執行されている。</p>																			
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 三陸町内の効率保育所等の運営管理であるが、年々児童数が減少していることから、幼稚園機能を併せ持った認定こども園の導入に向けて取り組んでいる。また、地域からの要望も寄せられている。</p>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上																															
	維持			×																												
	低下		×	×																												

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
